

## VI 調查票

---

## 愛知県人権に関する県民意識アンケート ご協力のお願い

県民の皆様には、日ごろから愛知県の人権啓発の活動にご理解とご協力をいただきまして、ありがとうございます。

さて、私たちは、人間として尊重され、自由であり、平等であり、幸せで健康に生きる権利を持っています。こうした権利は基本的人権といわれ、憲法でも保障されており、不当に侵してはならないものです。

しかし、私たちの周囲には、依然として様々な形の差別が存在し、自由・平等で幸せに生きたいという願いや権利を阻んでいる現実があります。

愛知県では、平成13年2月に「人権教育・啓発に関する愛知県行動計画」を策定し、学校、地域、家庭、職場など、あらゆる場を通じた人権教育・啓発の推進に取り組んでいます。

今後、さらに人権教育・啓発に関する施策を進めていくために、人権に関するアンケートを実施させていただくことといたしました。

このアンケートでは、満20歳以上の県民の皆様の中から3,000人の方を対象として無作為に選ばせていただき、無記名でご回答いただくものです。ご多用のところ大変恐縮ですが、是非ともご協力をいただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

なお、ご回答いただきました内容は、統計的に処理するため、個人のお名前などの個人情報が出ることはございませんので、ご自身の率直なお考えやご意見を ご記入ください。

平成24年10月

## 愛知県

このアンケートに関してご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

### 〈問い合わせ先〉

愛知県 県民生活部 県民総務課 人権推進室  
〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目2番1号 愛知県東大手庁舎3階  
電話 052-954-6167(直通)  
担当:加藤、安藤

### アンケート記入にあたってのお願い

- このアンケートは、**あて名の本人**がお答えください。
- 質問ごとに「○は1つ」「○はいくつでも」の指示にしたがい、**該当する選択肢の番号を○で囲んでください**。お答えが「その他」の場合には、**番号を○で囲み、カギ( )内に具体的な内容を**ご記入ください。
- このアンケートは、同封した返信用封筒でご返送ください。(※返信用封筒に記載してある郵便番号は、料金受取人扱い用の専用郵便番号のため、問い合わせ先の郵便番号とは異なっています。)
- 同封のクリアファイルは、アンケートのお礼ですので、どうぞお受け取りください。
- このアンケートは、**無記名のまま**、同封の返信用封筒に入れて**11月5日(月)まで**にポストに投函してください。**切手は不要です**。

## 1. 回答者（あて名の方）の方についてお聞きします

### 問A 性別 (○は1つ)

- 男性
- 女性

### 問B 年齢 (○は1つ) ※平成24年10月1日現在

1. 20～29歳
2. 30～39歳
3. 40～49歳
4. 50～59歳
5. 60～69歳
6. 70歳以上

### 問C 最終学歴 (在学中の方は在学している学校) (○は1つ)

1. 小学校・中学校
2. 高等学校・専修学校
3. 短大・専門学校
4. 大学・大学院・高専
5. その他 (未就学など)

### 問D 現在のお仕事で、一番近いものを教えてください。(○は1つ)

1. 自営業 (農林、商工、サービス、職業、自営業などの事業主及び家族従業者)
2. 公務員
3. 教員
4. 民間企業・団体の経営者、役員
5. 民間企業・団体 (従業員数100人未満) の勤め人
6. 民間企業・団体 (従業員数100人以上) の勤め人
7. 臨時雇、パート、派遣
8. その他の有業者
9. 家事専業
10. 学生
11. 無職 (求職中や定年後を含む)
12. その他 ( )

### 問E お住まいの地域 (○は1つ)

1. 名古屋地域 (名古屋市)
2. 尾張地域
3. 西三河地域
4. 東三河地域

私たちは、憲法によって日常生活における基本的人権が保障されています。

## 2. 人権意識について

「人権」に関して、あなたが日ごろ感じていること、考えていることをお答えください。

問1 「人権」についてあなたの考えに近いものはどれですか。(○は1つ)

1. 非常に重要である
2. どちらかといえば重要である
3. どちらでもない
4. どちらかといえば重要でない
5. 重要でない
6. わからない

問2 日本社会にある様々な差別や偏見について、あなたの考えに最も近いものは、どれですか。(○は1つ)

1. あらゆる差別、偏見は、許されるものでなく、小さくなくはない
2. 差別、偏見は、できるかぎりなくすべきである
3. 差別、偏見はなくなりたくないので、甘んじて受け入れる
4. 差別、偏見は、社会にとつて必要なものである
5. わからない

今日の日本社会において、人権をとりまき社会的状況として、あなたの考えに近いものはどれでしょうか。

問3 今の日本は、基本的人権が尊重されている社会だと思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. そう思わない
3. いちがいにはいえない

問4 国民(県民)一人ひとりの人権意識は、10年前に比べて高くなっていると思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. そう思わない
3. いちがいにはいえない

問5 あなたは、日本社会における人権侵害や差別は、10年前に比べ減っていると思いますか。(○は1つ)

1. 減ってきている
2. あまり変わらない
3. 増えてきている
4. わからない

問6 あなたは、この10年程の間に、自分の人権が侵害されたと思ったことがありますか。(○は1つ)

1. ある
2. ない
3. わからない

問7

問6で「1. ある」と回答した方にお聞きします。あなたが自分の人権を侵害されたと思ったのは、どんな場合であったかお聞かせください。(○はいくつでも)

1. あらぬうわさ、悪口、落書き、インターネット情報などで名誉、信用を傷つけられたり、侮辱された
2. 人種、信条、性別、社会的身分などを理由に差別された
3. 地域や職場などにおいて仲間はずれやいじめなど不当な扱いを受けた
4. 学校において体罰やいじめなど不当な扱いを受けた
5. 家庭などで虐待やドメスティック・バイオレンス(DV)など不当な扱いを受けた
6. 役所や医療機関、福祉施設などで不当な扱いを受けた
7. プライバシーを侵害された
8. セクシュアル・ハラスメントやストーカー行為を受けた
9. その他(具体的に: )

問8

日本の社会における人権にかかわる問題として、重要な問題はどれだと思いますか。(○はいくつでも)

1. 性的指向(異性愛、同性愛、両性愛)にかかわる問題
2. 刑を終えて出所した人の人権
3. 性同一性障害者(身体的な性一致しない)の人権
4. ホームレスの人権
5. 同和問題
6. 外国人の人権
7. ハンセン病患者・回復者の人権
8. エイズ患者及びHIV(エイズウイルス)感染者の人権
9. 女性の人権
10. 子どもの人権
11. 高齢者の人権
12. 障害者の人権
13. 犯罪被害者の人権
14. インターネット(パソコンや携帯電話など)による人権侵害
15. その他(具体的に: )
16. 特にない
17. わからない

問9

人権にかかわる宣言や条約や法律など、あなたが見聞きしたことのあるものはどれですか。(○はいくつでも)

1. 障害者虐待防止法
2. ハンセン病問題の解決に関する法律
3. 人権教育のための国連10年
4. 人権教育・啓発推進法
5. 水平社宣言
6. 国際人権規約
7. 難民条約
8. 女子差別撤廃条約
9. 人種差別撤廃条約
10. 児童の権利条約(子どもの権利条約)
11. 障害者基本法
12. 高齢者虐待防止法
13. 犯罪被害者等基本法
14. ホームレス自立支援法
15. 男女共同参画社会基本法
16. 世界人権宣言
17. ドメスティック・バイオレンス/DV防止法
18. 児童虐待防止法
19. その他(具体的に: )
20. 特にない

### 3. 女性の人権について

問10 女性に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 固定的な性別役割分担意識（「男は仕事、女は家庭」など）
2. 職場における差別待遇（採用、昇格、賃金など）
3. セクシュアル・ハラスメメント
4. 結婚・出産などにより女性が仕事を続けにくい社会環境
5. ドメスティック・バイオレンス（DV）
6. 家庭や職場、地域などで女性の意見が尊重されないこと
7. アダルトビデオやポルノ雑誌など、女性を性の対象物ととらえる社会風潮
8. 強姦、強制わいせつなどの性犯罪や売買春
9. その他（具体的に： )
10. 特にない
11. わからない

### 4. 子どもの人権について

問11 子どもに関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 保護者による子どもへの暴力や育児の放棄などの虐待
2. 大人が子どもの意見を聞かず自分の意見を子どもにも強制すること
3. 大人が「子どもだから」という理由で、子どものプライバシーを尊重しないこと
4. 子どもによる暴力、いじめ、無視などの仲間はずれ
5. インターネット（パソコンや携帯電話など）を使つてのいじめ
6. 教師による言葉の暴力や体罰
7. 暴力や性など子どもにとっての有害な情報の氾濫
8. その他（具体的に： )
9. 特にない
10. わからない

### 5. 高齢者の人権について

問12 高齢者に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 収入が少なく、経済的に自立できないこと
2. 自分の能力を発揮する機会が少ないこと
3. 高齢者の意見や行動が尊重されないこと
4. 家族や介護者から身体的、心理的などの虐待があること
5. 病院や福祉施設で不当な扱いや身体的、心理的などの虐待があること
6. その他（具体的に： )
7. 特にない
8. わからない

### 6. 障害者の人権について

問13 障害のある人に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 結婚について周囲が反対すること
2. 収入が少なく、経済的に自立できないこと
3. 就職や仕事の内容、待遇で不利な取扱いを受けること
4. 障害者だからという理由で、意見や行動が尊重されないこと
5. 交通機関などがバリアフリーになっていないため、自由な行動が妨げられること
6. 病院や福祉施設で不当な扱いや虐待があること
7. アパートなどの住宅への入居が困難なこと
8. じろじろ見たり、避けたりすること
9. その他（具体的に： )
10. 特にない
11. わからない

## 7. 外国人の人権について

問14 外国人に関する人権の問題で、現在、特に問題となっているのは、どのようなことだと思いますか。(○はいくつでも)

1. 就職や職場で不利な取り扱いを受けること
2. 習慣等が異なるため、地域社会で受け入れられにくいこと
3. 医療、保健、防災など、生活に必要な情報が手に入れにくいこと
4. アパートなどの住宅への入居が困難なこと
5. 公共機関での外国語表示が不十分なこと
6. 結婚問題で周囲から反対されること
7. 国籍による偏見や差別があること
8. その他 (具体的に： )
9. わからない

## 8. エイズ患者・HIV（エイズウイルス）感染者、ハンセン病患者・回復者の人権について

問15 エイズ患者・HIV（エイズウイルス）感染者に関する事柄で、現在、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。(○はいくつでも)

1. 就職や職場で不利な取り扱いを受けること
2. 医療機関で治療や入院を断られること
3. 本人に無断でエイズ検査をされること
4. 偏見により差別的な言動を受けること
5. アパートなどの住宅への入居が困難なこと
6. 結婚について、周囲が反対すること
7. その他 (具体的に： )
8. 特にない
9. わからない

問16 仮に、あなたが職場や地域などで日ごろ親しくつきあっている人がHIV感染者であることがわかった場合、あなたはどうしますか。(○は1つ)

1. 今までどおり親しくつきあう
2. 感染しないよう配慮しながらつきあう
3. できるだけつきあいを避ける
4. その他 (具体的に： )
5. わからない

問17 ハンセン病患者・回復者に関する事柄で、現在、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。(○はいくつでも)

1. じろじろ見たり、避けたりすること
2. 就職や職場で不利な取扱いを受けること
3. 医療機関で治療や入院を断られること
4. ハンセン病療養所の外で自立した生活を営むのが困難なこと
5. 偏見により差別的な言動を受けること
6. アパートなどの住宅への入居が困難なこと
7. 旅館、ホテル等において、不当な扱いを受けること
8. 怖い病気といった誤解があること
9. その他 (具体的に： )
10. 特にない
11. わからない

## 9. 犯罪被害者の人権について

問18 犯罪被害者に関する人権上の問題で、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(○はいくつでも)

1. 犯罪行為による精神的なショックにより、日常生活に支障をきたすようになること
2. 犯罪行為によって経済的負担を受けること
3. 事件のことについて、周囲にうわさをされること
4. 警察に相談しても期待どおりの結果が得られないこと
5. 捜査や刑事裁判において精神的負担を受けること
6. 捜査や刑事裁判手続きに必ずしも被害者の声が十分反映されるわけではないこと
7. 報道によってプライバシーに関することが公表されたり、取材によって私生活の平穏が保てなくなること
8. その他 (具体的に： )
9. 特にない
10. わからない

## 10. インターネットによる人権侵害について

問19 あなたは、インターネット（パソコンや携帯電話など）をどのくらい利用しますか。(○は1つ)

- よく利用する
- ときどき利用する
- ほとんど利用しない

問20 問19で「1. よく利用する」「2. ときどき利用する」と回答した方にお聞きします。利用目的は、どのようなことですか。(○はいくつでも)

- 情報収集
- ホームページやプログラムの作成
- 自分に関する情報の検索
- 掲示板への書き込み
- メール
- ショッピングなど商用サイトの利用
- その他（具体的に： )

問21 インターネット上で、他人を誹謗中傷するなど、人権侵害と思われるような書き込みやホームページを発見した場合について、お聞きします。あなたは、どのような内容のページを見ますか。(○は1つ)

- 見る
- 見ない

問22 問21で「1. 見る」と回答した方にお聞きします。そのようなページを見たとき、どのようにされますか。(○は1つ)

- 自分とかわかりがなければ、特に何も感じない
- そのようなページは、無視する
- 自分も同じような内容で書き込みをする
- 反対意見を書き込む
- プロバイダ又は関係機関に知らせる
- その他（具体的に： )

問23 インターネットによる人権侵害に関して、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(○はいくつでも)

- 他人の身元を暴いたり、誹謗中傷する表現を掲載すること
- 差別を助長する表現を掲載すること
- 出会い系サイトなど、犯罪を誘発する場となっていること
- 捜査対象となっている未成年者の実名や顔写真を掲載すること
- わいせつ画像や残虐な画像など、有害な情報を掲載すること
- その他（具体的に： )
- 特にない
- わからない

## 11. ホームレスの人権について

問24 ホームレスに関する人権上の問題で、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(○はいくつでも)

- ホームレスに対する誤解や偏見があること
- 通行人など、周囲の人からの嫌がらせや暴力があること
- 経済的な自立が困難なこと
- アパートなどの住宅への入居を拒否されること
- じろじろ見たり、避けたりすること
- 店舗等への入店や施設利用を拒否されること
- その他（具体的に： )
- 特にない
- わからない

## 12. 性同一性障害（※1）、性的指向（※2）をはじめとする性的少数者の人権について

※1:身体的な性と心の性が一致しないこと  
※2:異性愛、同性愛、両性愛

問25 性同一性障害者及び性的指向に関する人権上の問題で、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(○はいくつでも)

- 性同一性障害、性的指向に対する理解がないこと
- 職場、学校において、嫌がらせをされること
- 偏見により差別的な言動を受けること
- 就職や職場で不利な取扱いを受けること
- アパートなどの住宅への入居を拒否されること
- じろじろ見たり、避けたりすること
- その他（具体的に： )
- 特にない
- わからない

### 13. 家柄、血筋について

問26 結婚相手を決めるとき、家柄とか血筋とか血筋を問題にする風習について、あなたはどのよう  
に思いますか。(○は1つ)

1. 当然だと思ふ
2. おかしいと思ふが、自分だけ反対しても仕方がないと思ふ
3. まちがっているから、なくしていくかなければならないと思ふ

問27 結婚にあたり、家柄や家族状況を調べること(聞き合わせ)について、あなたはど  
うに思いますか。(○は1つ)

1. 当然だと思ふ
2. おかしいと思ふが、自分だけ反対しても仕方がないと思ふ
3. まちがっているから、なくしていくかなければならないと思ふ

問28 企業が採用選考のとき身元調査をすることについて、あなたはどのように思います  
か。(○は1つ)

1. 当然だと思ふ
2. おかしいと思ふが、自分だけ反対しても仕方がないと思ふ
3. まちがっているから、なくしていくかなければならないと思ふ

### 14. 部落差別・同和問題について

問29 あなたは、日本の社会に「同和地区」、「被差別部落」などよばれ、差別を受けて  
きた地区があること、あるいは「同和問題」「部落差別」「部落問題」といわれる問  
題があることを知っていますか。(○は1つ)

1. 知っている
2. 知らない →12ページの問38へ進む

問30 問29で「1. 知っている」と回答した方にお聞きします。  
あなたが、同和地区や同和問題について、はじめて知ったのは、いつ頃ですか。  
(○は1つ)

1. 小学校入学以前
2. 小学生
3. 中学生
4. 高校生
5. 大学生
6. 社会人になってから
7. 覚えていない

問31 問29で「1. 知っている」と回答した方にお聞きします。  
あなたが、同和地区や同和問題について、はじめて知ったきっかけは、何からです  
か。(○は1つ)

1. 家族から聞いた
2. 親戚の人から聞いた
3. 近所の人から聞いた
4. 学校の友だちから聞いた
5. 学校の授業で教わった
6. 職場の人から聞いた
7. テレビ・ラジオ・新聞・本などで知った
8. 同和問題の集会や研修会で知った
9. 県や市町村の広報紙や冊子などで知った
10. その他(具体的に:  
11. 覚えていない

問32 問31で「1. 家族から聞いた」と回答した方にお聞きします。  
家族のどれから聞きましたか。(○は1つ)

1. 祖父母
2. 父母
3. 配偶者
4. 兄弟姉妹
5. 覚えていない

問33 問29で「1. 知っている」と回答した方にお聞きします。  
あなたは、学校、職場及び地域で同和問題についての教育を受けたり学習をしたこ  
とがありますか。(○はいくつでも)

1. 小学校で受けた
2. 中学校で受けた
3. 高校で受けた
4. 大学で受けた
5. 市民対象の講座などで受けた
6. 職場の研修で受けた
7. PTAや民間団体が主催する研修会で受けた
8. その他(具体的に:  
9. 覚えていない
10. 受けたことはない

### 15. 同和地区出身者とのつき合いや結婚について

問34 問29で「1. 知っている」と回答した方にお聞きします。  
飯に、日ごろ親しくつきあっている隣近所の人が、なにかのことで同和地区の人で  
あることがわかった場合、あなたはどうしますか。(○は1つ)

1. これまでと同じように親しくつきあう
2. 表面的にはつきあうが、できるだけつきあいは避けていく
3. つきあいは、やめてしまう
4. なんとかして、近所から出ていってもらおうようにしむける
5. 自分の方が住居をかわる

**問35** **問29**で「1. 知っている」と回答した方にお聞きします。あなたが、家を購入したり、マンションを借りたりするなど住宅を選ぶ際に、同和地区や同和地区と同じ小学校区にある物件を避けることがありますか。(○は1つ)

1. 同和地区や同和地区と同じ小学校区にある物件は避けると思う
2. 同和地区にある物件は避けるが、同和地区と同じ小学校区にある物件は避けたいと思う
3. いずれにあってもこだわらない
4. わからない
5. その他 (具体的に: )

**問36** **問29**で「1. 知っている」と回答した方で、お子さんのいる方にお聞きします。あなたのお子さんの結婚しようとする相手と同和地区の人であった場合、あなたはどのようにしますか。(○は1つ)

1. 子どもの意思を尊重する。親が口をだすべきことではない
2. 親としては反対するが、子どもの意思が強ければしかたがない
3. 家族や親戚の反対があれば、結婚を認めない
4. 絶対に結婚を認めない

**問37** **問29**で「1. 知っている」と回答した方で、未婚の方にお聞きします。あなたが同和地区の人と恋愛し、結婚しようとするとき、親や親戚から強い反対を受けたら、あなたはどのようにしますか。(○は1つ)

1. 自分の意思を貫いて結婚する
2. 親の説得に全力を傾けたのちに、自分の意思を貫いて結婚する
3. 家族や親戚の反対があれば、結婚しない
4. 絶対に結婚しない

## 16. 同和問題解決のための対応について

同和問題は、特定の地域の出身であることなどを理由にして、結婚や就職において不利な扱いを受けたり、差別的な言動を受けるといふ日本固有の人権問題です。

**問38** 同和問題の解決に対するあなたの考えに最も近いのはどれですか。(○は1つ)

1. これは、同和地区の人だけの問題だから、自分とは直接関係ない問題だと思う
2. 自分ではどうしようもない問題だから、なりゆきにまかせようしかたがないと思う
3. 自分ではどうしようもない問題だが、だれかしかるべき人が解決してくれると思う
4. 基本的人権にかかわる問題だから、自分も県民の一人として、この問題の解決に努力すべきだと思う
5. わからない

## 17. 人権尊重の取り組みについて

**問39** 人権が尊重される社会を実現するには特によいような取り組みが必要だと思いますか。(○はいくつでも)

1. 人権意識を高めるための啓発を充実させる
2. 学校などにおいて人権教育を充実させる
3. 社会に見られる不合理な格差を解消させるための施策を充実させる
4. 社会的に弱い立場にある人を救済、支援していく
5. 人権にかかわりがある職場に勤める人の人権意識を高める (行政職員、教職員、医療・福祉関係者、警察官、消防士など)
6. 人権侵害に対する法的規制を強化する
7. 個人個人自らが人権意識を高めるように努める
8. その他 (具体的に: )
9. 特にない
10. わからない

## 18. 啓発活動への参加、認知について

**問40** 国、県、市町村では、次のような人権に関する啓発を行っています。このうち、あなたが見たり、聞いたり、参加したり、利用したことがあるものはありますか。(○はいくつでも)

1. 講演会、講座、研修会、シンポジウム
2. 自治体の広報紙や人権情報紙
3. テレビ・ラジオでの啓発広告
4. 駅や電車内でのポスター掲示や中吊り広告
5. 新聞・雑誌広告
6. 公的機関や店頭でのポスター掲示
7. あいち人権啓発プラザなどの啓発施設の利用
8. 人権啓発冊子
9. インターネットでの情報発信
10. その他 (具体的に: )
11. 特にない

**問41** あなたは、人権尊重の理解を深めるために、特に効果的な啓発活動は何だと思いますか。(○はいくつでも)

1. 講演会、講座、研修会、シンポジウムの開催
2. 自治体の広報紙への記事の記載や、人権情報紙の発行
3. テレビ、ラジオ、映画館での啓発広告
4. 駅や電車内でのポスター掲示や中吊り広告
5. 新聞・雑誌広告
6. 公的機関や店頭でのポスター掲示
7. あいち人権啓発プラザなどの啓発施設の運営
8. 人権啓発冊子の作成、配布
9. インターネットでの情報発信
10. 人権関連図書・ビデオ・DVDの貸出し
11. 人権に関する研修講師の派遣
12. その他 (具体的に: )
13. わからない